

はじめませんか？

地域猫活動

熊本県は、人と猫が幸せに共生する地域を目指しています

What's a 地域猫？

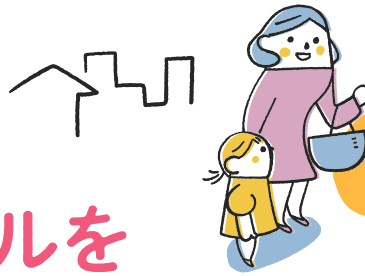
特定の飼い主はおらず、地域全体でお世話されている猫のこと。

その地域の住民がルールを作って共同で飼育管理していきます。周辺美化など適切に管理することで、衛生環境を改善し、猫に一代限りの生を全うさせ、将来的に飼い主のいない猫を減らすことを目的としています。



地域猫活動は

飼い主のいない猫に関するトラブルを地域の人みんなで協力して解決し、「住みよい地域」をつくる活動。



猫を助けたい人も
猫に困っている人も
目的は同じ



ふん尿や鳴き声などの問題を地域の環境問題として捉え、住民が主体となってルールに基づいたエサやり、トイレの管理などを行います。また、避妊去勢手術をすることにより発情期特有の鳴き声やマーキングなどの臭いもなくなり近隣トラブルを減らすとともに、不幸な野良猫の数も減らして、住みよい地域を目指します。

ふん尿
問題

繁殖
問題

鳴き声
問題

はじめるためには

地域住民の
合意が
不可欠

地域住民の方々に趣旨を説明し、理解を得た上で活動を始めましょう

①地域猫の管理

適正管理のために、猫管理台帳を整備したりエサやりの時間・場所のルール化、猫用トイレの設置等を行う。

②地域猫活動の啓発

取り組んでいる活動について、地域住民に周知し理解を得るために、啓発ポスターや看板を作成する。

③会合や講習会の開催

地域猫についての現状の問題点や解決に向けた会合を開いたり、専門家を招いて地域猫活動に関する講習会を実施する。

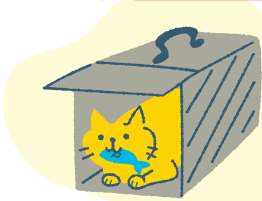
まずは役割分担やローテーション、日程などを決め、無理なく活動が継続できるような体制を作ります。

そして 重要なのがTNR活動

飼い主のいない猫をこれ以上増やさないためにも、避妊去勢手術が必要となります。

飼い主のいない猫を捕獲し(Trap)、避妊去勢手術を行い(Neuter)、元の場所に戻す(Return)ことで猫の増加を抑え、過剰繁殖による人間とのトラブルや道路での事故死などを軽減するために重要な取り組みです。手術を受けた猫は何度も捕獲されることがないように、耳の先端をV字にカットし、一目でわかるようになっています。

Trap 安全に捕獲



Neuter 避妊去勢手術



Return 元の場所に帰す



見守られている
“しるし”

耳の先端を
V字にカット



犬・猫の譲渡や迷子のお問い合わせ先

熊本県動物愛護センター

熊本市動物愛護センター TEL.096-380-2153

有明保健所 TEL.0968-72-2184 | 山鹿保健所 TEL.0968-44-4121 | 菊池保健所 TEL.0968-25-4135

阿蘇保健所 TEL.0967-24-9035 | 御船保健所 TEL.096-282-0016 | 宇城保健所 TEL.0964-32-0598 | 八代保健所 TEL.0965-33-3198

水俣保健所 TEL.0966-63-4104 | 人吉保健所 TEL.0966-22-3108 | 天草保健所 TEL.0969-23-0299